

5月27日 最後まで全力疾走!
五城目小学校「大運動会」

5月27日、五城目小学校の「大運動会」が行われました。今年の運動会テーマは、「五小っ子一致団結～全力出して、かけ抜ける!～」でした。晴天の中、子どもたちは赤組と白組に分かれて競技に臨み、徒競走やボール運びリレー、赤白対抗リレーなどの各種目に力を合わせて全力で取り組みました。



皆からの応援を背に、勝利に向かって全力疾走!



最後まであきらめずゴールに向かって駆け抜ける!

6月9日 思いやりの心を育む
五城目小学校で「人権の花」運動

6月9日、五城目小学校で「人権の花」運動が行われました。「人権の花」運動は、皆で力を合わせて植栽を行うことで、思いやりの心や人権の大切さを実感してもらおうと全国で行われています。町人権擁護委員の佐藤富貴子さん(西野)は、「子どもたちには、協力して花を植えることで、周りの人へ思いやりをもつ姿勢をもってもらいたい」と話しました。

今回の活動では、1年生と6年生が協力しながらプランターを運び、黄色・オレンジのマリーゴールドの苗を植えました。学校のボランティア委員長である草皆希さん(6年生)は、「皆で花の世話をすることで、植物や人を大切にする学校づくりを目指したい」と話していました。



1年生と6年生が互いに協力しながら花を植えました。

6月17日 五城目高校「五高祭」
4年ぶりの通常開催

県立五城目高等学校の学校祭「五高祭」が開催され、6月17日、一般公開されました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの通常開催となった今年の五高祭のテーマは「自由への飛翔～一人一人が輝く歴史に残る1ページを～」でした。一般公開当日は、それぞれの教室に、1・2年生による各クラスの製作物や、美術部による作品が展示されました。また、昇降口前では数年ぶりに、3年生による模擬店が運営されました。

体育館ではステージ発表として、演劇部の上演や、吹奏楽部の演奏、総合的な探究の時間の発表などが行われ、最後にクラスパフォーマンスの発表がありました。



ステージでは、吹奏楽部の演奏やクラスパフォーマンスが行われました。



第6回町総合防災訓練
～災害に強いまちづくりに向けて～

5月28日に行った町総合防災訓練。パーティションや避難ベッドの設置など、避難所の開設・運営方法を確認しました。(写真は五城館「多目的ホール」)

5月28日、「第6回町総合防災訓練」を実施しました。五城目地区の町民のほか、各関係機関の職員など約150人が参加し、緊急時に求められる対応や避難所の開設・運営の方法などを確認しました。

6回目となった今回の町総合防災訓練では、大雨による土砂・洪水災害の発生を想定し実施し、午前9時30分に防災行政無線で避難呼びかけ、訓練に参加した五城目地区の町民は、指定された避難所(五城目第一中学校・五城館・朝市ふれあい館・矢崎崎集会所・広域体育館)にそれぞれ避難しました。避難後は、各避難所に参加者が協力しながら、室内テントの設置やパーティションの組み立てなどを通じて、避難所の開設・運営の方法を確認しました。

また、各関係機関は、それぞれの役割や他機関との連携を確認しました。五城目警察署の署員は、避難所付近での誘導を行ったほか、各施設の管理者や担当職員は、避難者の受け入れや避難所開設の手順の確認を、町ボランティア連絡協議会は、炊き出しや各避難所への配食を行いました。

町では、今回のような訓練に加え、町内会や自主防災組織と連携した訓練などを通じて、課題や反省点を洗い出しながら災害に強いまちづくりを進めていきます。



①町社会福祉協議会では、大規模災害発生時にボランティアの受け入れや派遣などの調整を行う「災害ボランティアセンター」開設・運営訓練を実施 ②訓練に参加した皆さんが協力して避難所を設営(広域体育館) ③実際に電話をしながら災害時特設電話の使い方などを確認(五城目第一中学校) ④訓練に参加された皆さんと意見交換(朝市ふれあい館) ⑤自主防災組織育成リーダーによる防災講話(矢崎崎集会所)